



成人向け

FOR ADULT ONLY

この本を手にとって下さり
ありがとうございます。
準備号をお求めになられた方には
お詫びとそれ以上の感謝を。
時間の許す限り手を加えましたので。
ページ配分的に後書きも兼ねて
ここでご挨拶させていただきます。

リルぷりは3人とも大好きなキャラなので
結果三者三様のプレイを
ちょっとずつの漫画になりました。
食い足りないかもしれませんね。
でも誰か独りだけの
リルぷり本なんか考えられない！

アニメ本編は終わってしまいましたが、
のりスタでまさかの第2期スタート！
たった5分でもあの声あの空気。
魅力は健在。幸せな時間は続きます。

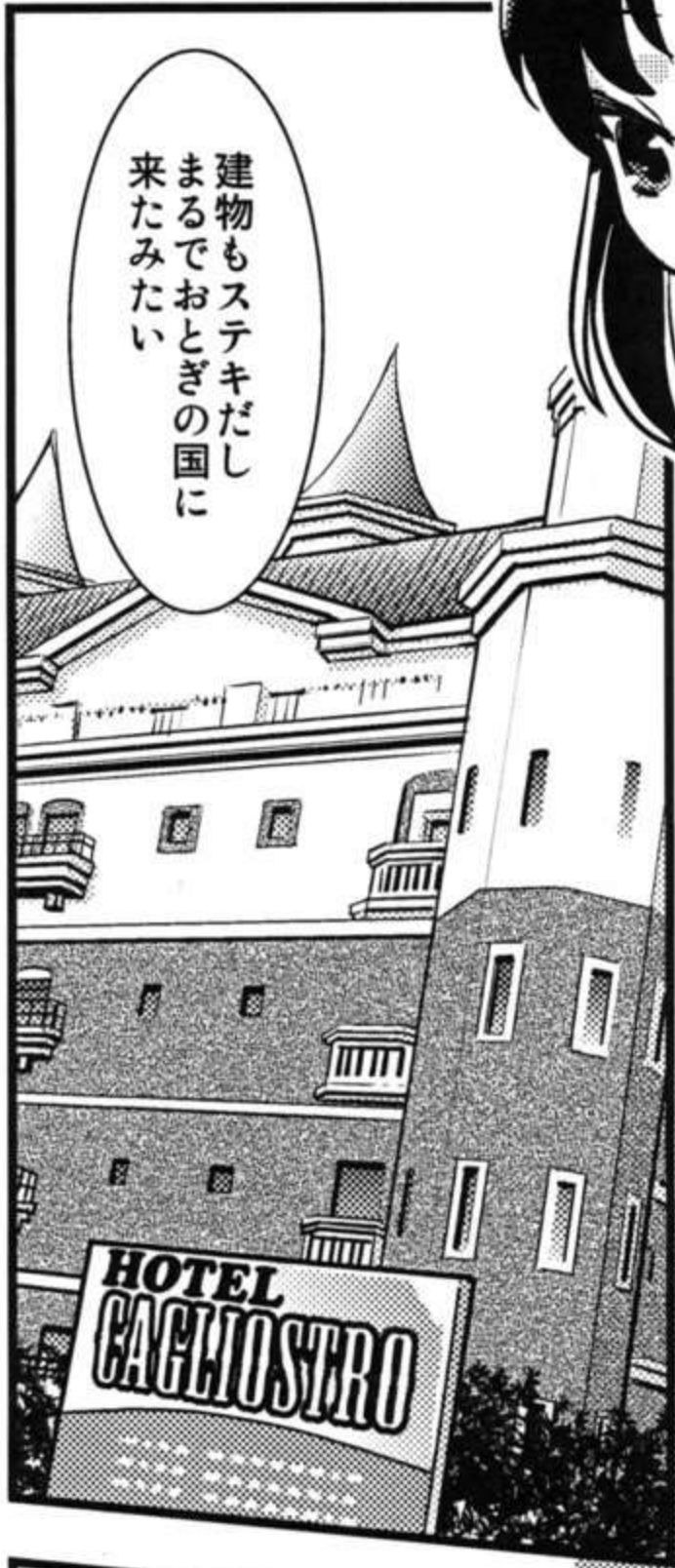
それでは皆さんのリルぷり充に
少しでも貢献できる事を願ひまして…
りるぷりっできた！…でしょうか？

台風で大雨のまっただ中
はにわはお





わーおっきい
お風呂だねー♥



建物もステキだし
まるでおとぎの国に
来たみたい



このイス
変なの
おっきい穴
空いてるよ

後ろからおしりや
おちんちんも
洗えるイスなんだ
すごいだろ？



いつもお父さんと
入ってるから
洗うの上手なんだ

あたしもおじさん好き！
おとうさんみたいに
背中おっきいもん

おじさん
子供好きなのー？

ああ



うん！すごい！
やらせて洗わせて！

おしりの毛
ブラシみたいで
くすぐりたい

ガソリンスタンドで
洗車してる気分
ぶおおーって

あはは
じゃあおじさんも
りんごちゃんの手を
洗ってるわけか



え...?
えっ!?



もー！
届かないじゃん！
おつき過ぎだし！



それに綿あめみたいに
軽くてふわふわだし

ほっぺはさしずめ
マシユマロだ



りんごちゃんの髪から
甘くていい匂いがするな

おとうさんの
アップルパイの
匂いでしょ
毎日お手伝い
してるもん

しっとりしたスポンジの指に包まれていたら
気持よくてもう：

わっ!?

わ!!

え?え?
おじさん何か
おちんちんが...

と...止まんない
よおっ!

どうしよう?~?
おじさんのおちんちん
壊しちゃった!~!

あはは大丈夫
これはりんごちゃんか
いるしいっぱい頑張ってくれた
しるしだよ

パフェのように素敵な
レディのりんごちゃんを
引き立たせるクリーム

魔法の美容液だよ

魔法!?

セイちゃん達の
言ってた通りだ

皆様すっくと
おまかせに
魔法使いに

えへへ
お化粧と
初めてだから
うれしいから



普段自分でいじったり
しないの？

くぱあ

お母さんが…
しちゃダメだって

じゃあいっぱい
気持ちよくしてあげるね

めざめざ

くらー

痛くない？

うん…ッ…もつと…
もつとして欲しいの…ッ

めざめざ

りんごちゃんのお顔
名前通り真っ赤っかだよ

だって…っ
いつもはこんな…
いつもよりココ…っ

あ…ひい…ん

あはあ…あはあ…っ

めざめざ

鏡よ鏡さん
このはしたないお顔の
女の子だーれだ？

キョウッ

めざめざ





だ…だって「うん」って
言っちゃったから…!!
ウソつくだの大嫌いだし!

ウソつきじゃなくても
本心は別にあるんだよね?

貴族たちの求婚に
無理難題を吹っかけた
かくや姫みだいに

本当の自分を
誰にも伝えられず
おし隠してるんだ

んっ…

なら俺が君の願いを
叶えてあげる
君を満たしてあげる

ぞろぞろ

うふうん…っ

名月ちゃん
ゴメン…っ
もう…!!

ん…ぶっ!

あ…ひあっ!?

あ…!

はあ…あ…♡

おちんちんを足で
なんてお行儀悪くない？

お互い様なんだから
気にしない

それにこっちの方が
キモチイイだろ？

ムムムム

ほらほら足が
止まってるよ

んっ…!

ああ…いいよ…
レイラちゃんの
柔らかい足が
おじさんのを
包み込んでくるよ

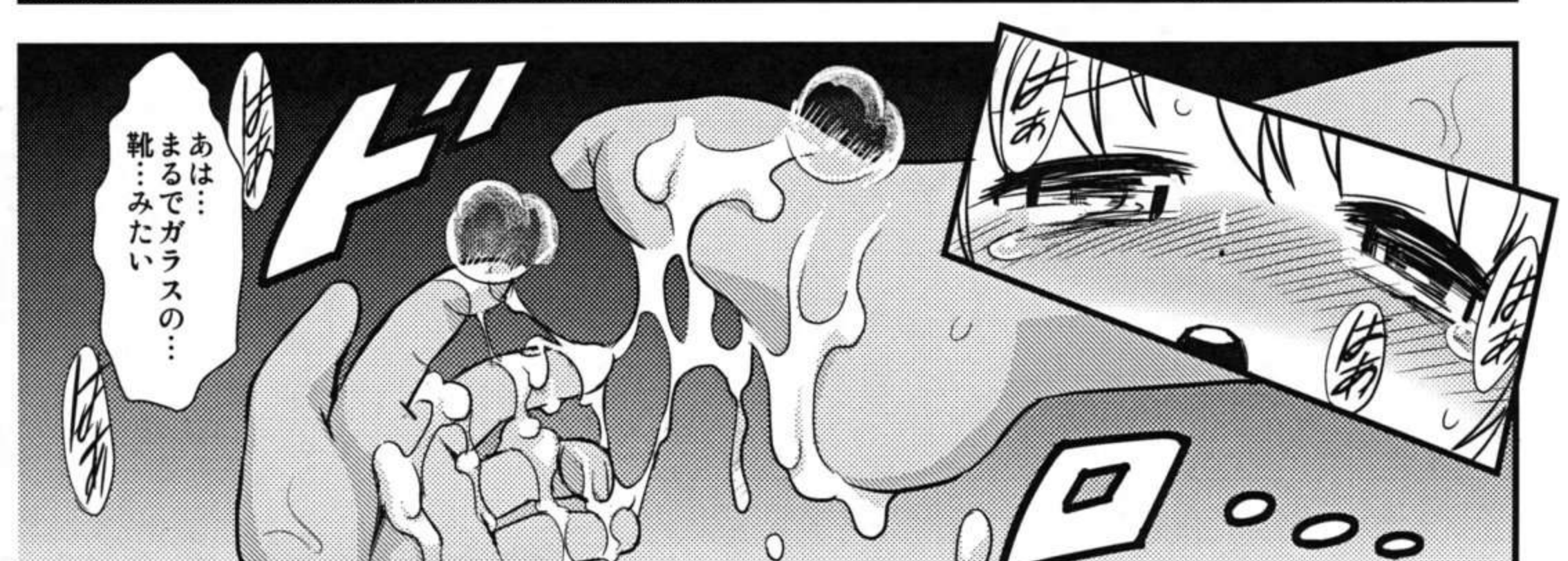
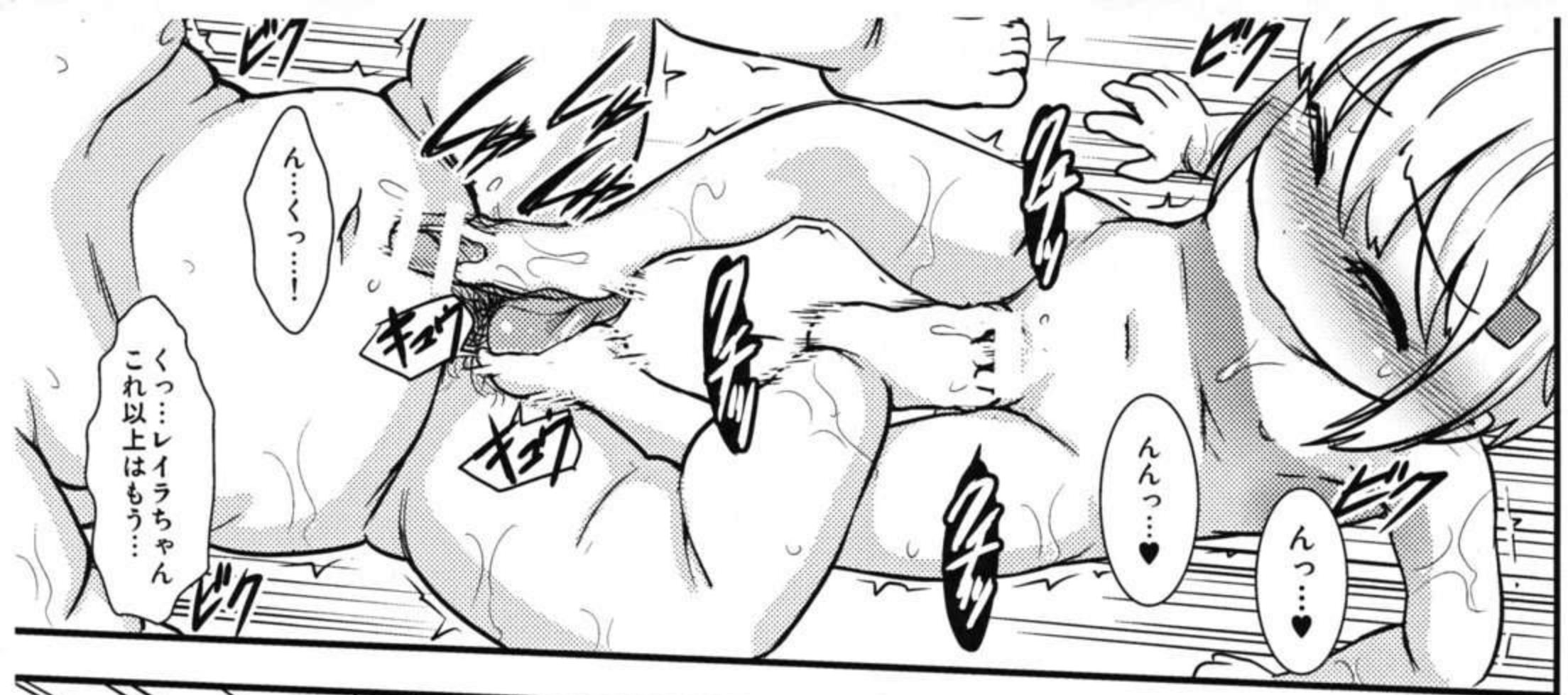
熱くててぶよほよしてて
触るとびくびくつてなつて

う…わ…ッ！
タマも一緒に…!

面白いかも…

足の裏だけ
おじさんじゃ
ないモクみたい…

ち…ちよつと
レイラちゃ…
痛…ッ…!



◆ぷにケ22
サークルカット



◆ぷにケ23
サークルカット

奥付

発行 スクランブル養老院

http://www.k3.dion.ne.jp/~h_haniwa/

著・発行者 はにわはお

発行日 2011年5月29日(ぷにケット23)

※この本の18歳未満の閲覧を固くお断りします。

※内容のあらゆる形での無断転載・無断掲載・無断販売を禁じます。

※本冊子掲載作品はフィクションであり
実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
実在の児童に本書の内容を行った場合、刑法で裁かれるだけでなく
児童の心身共に多大な被害を与える事をご理解下さい。



© Ika先生



スクランブル養老院